

資料提供		
平成26年10月9日		
担当課 (担当者)	(公財) 鳥取県教育文化財団 (高尾浩司)	文化財課 (野口)
電 話	0857-51-7553/080-5757-3151	7932

鳥取市大柁遺跡^{だいかく}の現地説明会を開催します！

(公財)鳥取県教育文化財団では、国土交通省が行っている一般国道9号(鳥取西道路)の改築事業に伴い、今年5月から大柁遺跡の発掘調査を行っています。

この度の調査で、大柁遺跡には古代の官衙(かんが、役所のこと)関連施設または有力者の居宅が存在していたことがわかりました。

ついては、この調査成果を下記のとおり一般公開する現地説明会を開催するとともに、現地説明会に先立ち報道関係者向けの内覧会を行いますのでお知らせします。

記

1 内覧会(報道関係者向け)

- (1) 日 時 平成26年10月16日(木)午後1時30分から2時30分まで
- (2) 場 所 大柁遺跡発掘調査現場(鳥取市大柁地内、裏面地図を参照)
- (3) 内 容 大柁遺跡現地で発掘調査の状況をご覧いただき、調査成果と主な出土遺物についてご説明します。

2 現地説明会(一般向け)

- (1) 日 時 平成26年10月18日(土)午後1時30分から3時まで
※小雨決行としますが、気象状況(各種気象警報発令時など)により開催困難となった場合は中止します。開催中止となった場合は、当日の午前9時に鳥取県教育文化財団調査室ホームページでお知らせします。
<http://kyo-bun.sakura.ne.jp/chosasitsu%20new.htm>
- (2) 場 所 大柁遺跡発掘調査現場(鳥取市大柁地内、裏面地図を参照)
- (3) 駐 車 場 約70台 ※駐車台数が限られていますので、なるべくお乗り合わせのうえお越しください。
- (4) 問い合わせ先 (公財)鳥取県教育文化財団調査室(電話0857-51-7553)

3 調査概要

- (1) 調査期間 平成26年5月15日～12月15日(予定)
- (2) 調査面積 2,848㎡[1-1区:2,200㎡、2区:340㎡、3区(調査終了):308㎡]
- (3) 調査成果 **【大柁遺跡で古代の官衙関連施設または有力者の居宅を確認】**

平安時代の掘立柱建物跡が建て替えの可能性があるものを含めて12棟以上検出されました。建物は約5.5～7.5m(3間)×約4.5m(2間)の規模のものが主体で、約4m四方(2間×2間)の総柱(そうばしら)構造をとるものもあります。また、掘立柱建物群の東側を流れる流路から、墨で文字を書いた墨書土器(ぼくしょどき)、斎串(いぐし)や人形(ひとがた)といった木製祭祀具が出土しました。その他、主に古代の官衙や寺院で出土する文字瓦、古代の官人が身に着けた腰帯(=ベルト)の装飾具・巡方(じゅんぼう、石製)、銅銭の和同開珎(わどうかいちん・初鑄708年)や承和昌寶(じょうわしょうほう・初鑄835年)などが出土しました。

検出された遺構と出土遺物から、大柵遺跡に古代の役所関連施設または有力者の居宅が存在した可能性が考えられます。大柵遺跡の所在地は古代因幡国の高草郡（たかくさぐん）にあたり、建物規模が郡の役所の事例と比較すると総じて小さいことから、役所関連施設であったとしても郡役所より下位の施設（出先機関）ではないかと推測しています。



人形出土状況（古代流路内）



墨書土器「位能上」

3 現地説明会会場位置図



< 自家用車を御利用の方 >

鳥取西道路「鳥取西 I C」交差点より西へ約 1 分

< 公共交通機関を御利用の方 >

日ノ丸バス松上線「大満口」停留所下車、西へ徒歩約 10 分

4 問い合わせ先

資料提供の内容等については、下記にお問い合わせください。

(公財) 鳥取県教育文化財団 調査室 (担当: 高尾)

電 話: 0857-51-7553

公用携帯: 080-5757-3151